

学士特定課題研究レポートの研究倫理に関する記述

学士特定課題研究レポートには必ず「研究実施上での研究倫理などに関する考慮 (Research ethics and compliance to the codes of conducting research)」という節または項を設け、本研究を実施し、レポートを作成する上で、研究倫理等に関して考慮したことを記述すること。考慮すべき点の例として次のようなものがある。

(研究者の基本的責任)

この研究が人類の健康と福祉、社会の安全と安寧、そして地球環境の持続性、等にどのように貢献するか。あるいは貢献する可能性があるか。(国際社会、地域社会、等々)

(研究等活動)

データは科学的に正しく扱ったか。(誤差、データの取捨選択等)
引用すべきものを適切に引用したか。

(法令遵守など)

研究を関係する法令、倫理指針、学内規則にしたがって行ったか。特に、人を対象とする研究、動物を用いる研究、ES細胞を用いる研究、遺伝子組換え実験などは、関連する委員会に申請し承認を得てから行ったか。